

期 間 入 札 の 公 告

令和 8年 6月23日
 鹿児島地方裁判所民事第3部
 裁判所書記官 豆 田 光

別紙物件目録記載の不動産を下記のとおり期間入札に付します。

記

入札期間	令和 8年 7月 8日から 令和 8年 7月 15日まで
開札期日	日 時 令和 8年 7月 22日 午前 9時 00分 場 所 鹿児島地方裁判所売却場
売却決定 期日	日 時 令和 8年 8月 5日 午前 10時 00分 場 所 鹿児島地方裁判所民事第3部
買受申出の保証の 提供方法	下記のいずれかによる。 (1) 当裁判所の預金口座に金銭を振り込んだ旨の金融機関の証明書。 (2) 銀行, 損害保険会社, 農林中央金庫, 株式会社商工組合中央金庫, 全国を地区とする信用金庫連合会, 信用金庫又は労働金庫の支払保証委託契約締結証明書。
買受申出の資格の 制限 (民事執行規 則 33条)	☆印を付した物件は農地であるので, 権限を有する行政庁の交付した買受適格証明書を有する者及び買受けについて農地法上の許可又は届出を必要としない者に限り, 買受申出をすることができます。
一般の閲覧に供するため, 物件明細書・現況調査報告書・評価書の各写しを令和 8年 6月 23日から当庁物件明細書等閲覧室に備え置きます。	



物 件 目 録

- 1 所 在 霧島市国分郡田字野添
地 番 1931番1
地 目 宅地
地 積 558.10平方メートル
- 2 所 在 霧島市国分郡田字野添1931番地1
家屋 番号 1931番1
種 類 居宅
構 造 木造スレートぶき平家建
床 面 積 98.54平方メートル
(現況)
床 面 積 約108.54平方メートル



物 件 明 細 書

令和 8年 5月 8日

鹿児島地方裁判所民事第3部

裁判所書記官 橋 口 昌 明

1 不動産の表示

【物件番号1, 2】

別紙物件目録記載のとおり

2 売却により成立する法定地上権の概要

なし

3 買受人が負担することとなる他人の権利

【物件番号1, 2】

なし

4 物件の占有状況等に関する特記事項

【物件番号2】

本件所有者が占有している。

5 その他買受けの参考となる事項

【物件番号1】

隣地（公図上「道」、地番1929番1、同番3及び1931番2）との境界が不明確である。

《 注 意 書 》

- 1 本書面は、現況調査報告書、評価書等記録上表れている事実とそれに基づく法律判断に関して、裁判所書記官の一応の認識を記載したものであり、関係者の間の権利関係を最終的に決める効力はありません（訴訟等により異なる判断がなされる可能性もあります）。
- 2 記録上表れた事実等がすべて本書面に記載されているわけではありませんし、記載されている事実や判断も要点のみを簡潔に記載されていますので、必ず、現況調査報告書及び評価書並びに「物件明細書の詳細説明」も御覧ください。



11

- 3 買受人が，占有者から不動産の引渡しを受ける方法として，引渡命令の制度があります。引渡命令に関する詳細は，「引渡命令の詳細説明」を御覧ください。
- 4 対象不動産に対する公法上の規制については評価書に記載されています。その意味内容は「公法上の規制の詳細説明」をご覧ください。
- 5 各種「詳細説明」は，閲覧室では通常別ファイルとして備え付けられています。（このほか，B I Tのお知らせメニューにも掲載されています。）



物 件 目 録

- | | | |
|---|-------|-------------------|
| 1 | 所 在 | 霧島市国分郡田字野添 |
| | 地 番 | 1931番1 |
| | 地 目 | 宅地 |
| | 地 積 | 558.10平方メートル |
| 2 | 所 在 | 霧島市国分郡田字野添1931番地1 |
| | 家屋 番号 | 1931番1 |
| | 種 類 | 居宅 |
| | 構 造 | 木造スレートぶき平家建 |
| | 床 面 積 | 98.54平方メートル |
| | (現況) | |
| | 床 面 積 | 約108.54平方メートル |



令和7年(ケ)第99号
令8年2月3日受理
令和8年3月9日提出

現況調査報告書

鹿児島地方裁判所

執行官 是 枝 豊 (印)

(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり

物 件 目 録

- | | | |
|---|-------|-------------------|
| 1 | 所 在 | 霧島市国分郡田字野添 |
| | 地 番 | 1931番1 |
| | 地 目 | 宅地 |
| | 地 積 | 558.10平方メートル |
| 2 | 所 在 | 霧島市国分郡田字野添1931番地1 |
| | 家屋 番号 | 1931番1 |
| | 種 類 | 居宅 |
| | 構 造 | 木造スレートぶき平家建 |
| | 床 面 積 | 98.54平方メートル |

執行官の意見

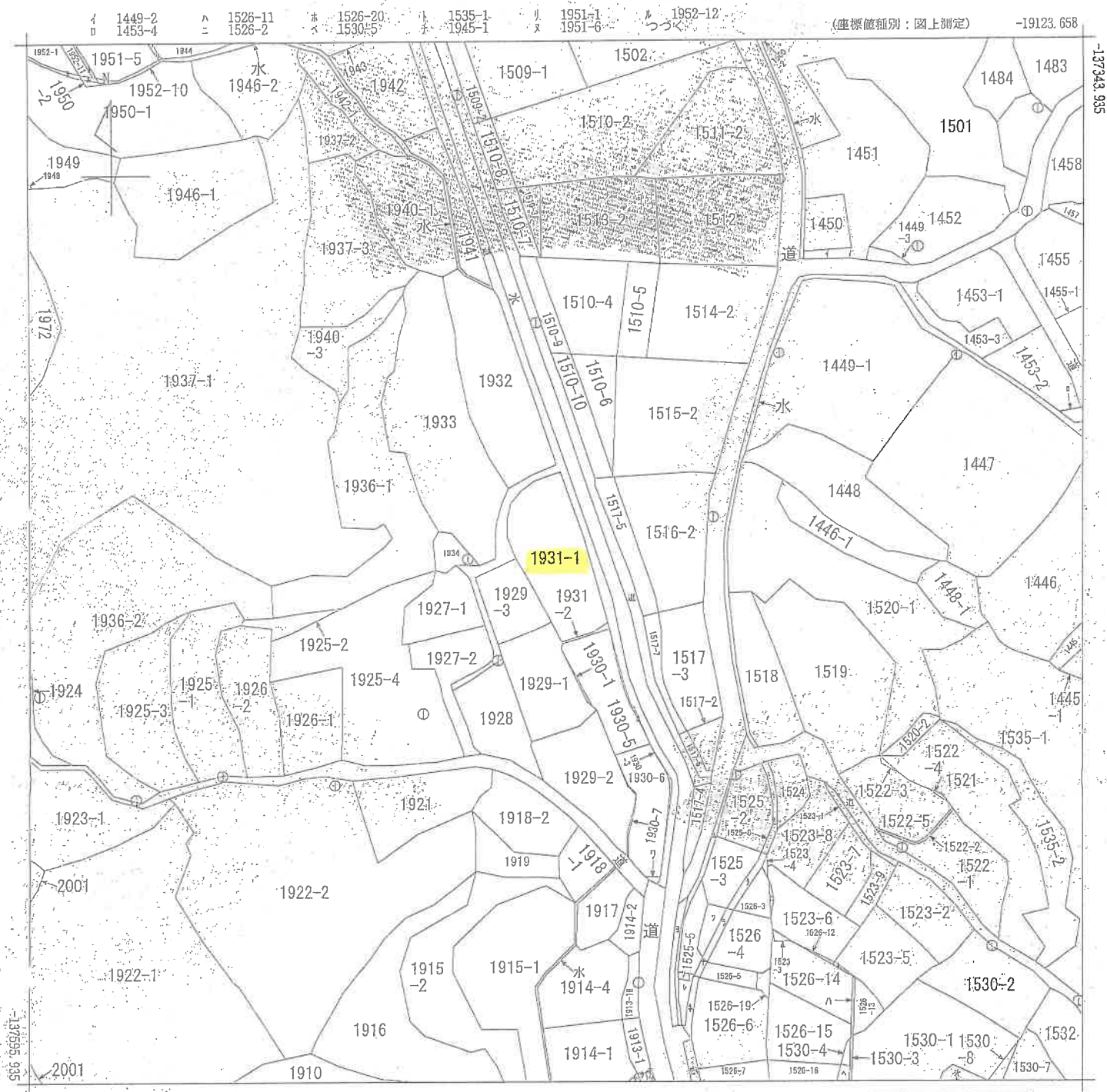
- 1 本件物件の状況は、別紙土地建物位置関係図及び添付写真のとおりである。
- 2 物件1は、東側が道（公図上 道）と水路（公図上 水）が一体となった道路に面している。
- 3 物件1の占有状況について
 - (1) 物件1は、物件2の敷地等として使用占有されている。
 - (2) 物件1には、カーポート及び簡易物置が設置されている。
 - (3) 物件1に道路に至る水路上に設置してある橋は、水路占用許可（平成22年度に取得）済である旨霧島市耕地課で確認した。
 - (4) 物件1は、土砂災害特別警戒区域内に存する。また、西側隣接地とは高低差があり、県の崖条例の規制の影響を受ける可能性が存する。
 - (5) 物件1の東側隣接地に存する支柱は傾斜して、物件1の上空にはみ出している。
 - (6) 物件1には、債務者兼所有者の所有と思われる軽自動車が2台（1台は、破損し走行できないと思われる。）放置してある。
- 4 物件1の境界付近の状況
 - (1) 物件1の地図は、法第14条第1項図面である。
 - (2) 物件1と西側の道、目的外土地1929番1及び同番3との境界、南側の目的外土地1931番2との境界は、外観上判然としないので、不明瞭である。
 - (3) 物件1と北側及び東側には、水路やブロック塀が存するので、境界はほぼ明瞭である。
- 5 物件2の占有状況等
 - (1) 物件2は、債務者兼所有者が目的外動産を放置して占有している。前記占有者の認定は、物件2内に同人宛の郵便物等が残置してあったことに加えて、隣接地所有者より、令和7年8月頃まで債務者兼所有者が一人で居住していた旨の陳述を得たことによるものである。
 - (2) 物件2に設置されている太陽光発電システムは、本件債権に含まれていなく、太陽光発電システムの設置及び費用については把握していない旨の回答を債権者会社担当者から得た。加えて、債務者兼所有者から陳述及び回答等もなく、前記システムの設置に関する情報は得られなかったので、ローンの有無、所有権留保の有無等不明である。
 - (3) 窓ガラスに破損箇所、畳にシミが存する。
 - (4) 物件2の床面積は、約10㎡（増築年月日不詳）増築されており、約108.54㎡である。
- 6 債務者兼所有者は、物件1及び同2の占有関係に関し、照会書に対しても回答しなかった。

(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり

調査の経過		
調査の日時	調査の場所等	調査の方法等
8年2月4日 13:55-14:05	物件所在地	隣接地所有者と面談、物件確認、外観写真撮影
8年2月20日 10:00-10:55	物件所在地	立会人Aを立ち会わせて、立入調査
8年2月26日 14:40-14:50	当庁	債権者会社担当者から電話聴取
年 月 日 : - :		
<p>(特記事項)</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 令和8年2月20日 目的物件は不在で施錠されていたので、立会人A及び解錠技術者を同行して臨場した。</p> <p><input type="checkbox"/> 令和 年 月 日 目的物件は不在だったので、立会人Aを立ち会わせ、建物内の調査を実施した。</p> <p><input type="checkbox"/> 令和 年 月 日 休日・夜間執行許可の提示をした。</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 令和8年2月20日 評価人同行</p>		

(注) チェック項目中の調査結果は、「」の箇所の記載のとおり

A3判をA4判に縮小した



地番区域見出
国分郡田

請求部	所在	霧島市国分郡田字野添			地番	1931番1	
出力尺	1/1000	精度区分	乙二	座標系番号又は記号	II	分類	地図(法第114条第1項)
作成年月日				備付年月日(原図)		種類	地籍図

これは地図に記載されている内容を証明した書面である。

令和7年10月31日
鹿兒島地方法務局霧島支局
登記目録

地図整理番号：M18667
(1/2)

A3判をA4判に縮小した

ヲ
ワ
カ
ヨ
コ
道
1525-9
1525-7
1525-6
1525-4
1525-12
1525-11
1525-10
1525-1
1913-14
1913-15
1913-16
1913-3
1914-3

登記年月日：平成23年3月2日

これは図面に記録されている内容を証明した書面である。
 令和7年10月31日
 鹿児島地方支庁測量課 測量課長 岡田

A3判をA4判に縮小した

地積測量図

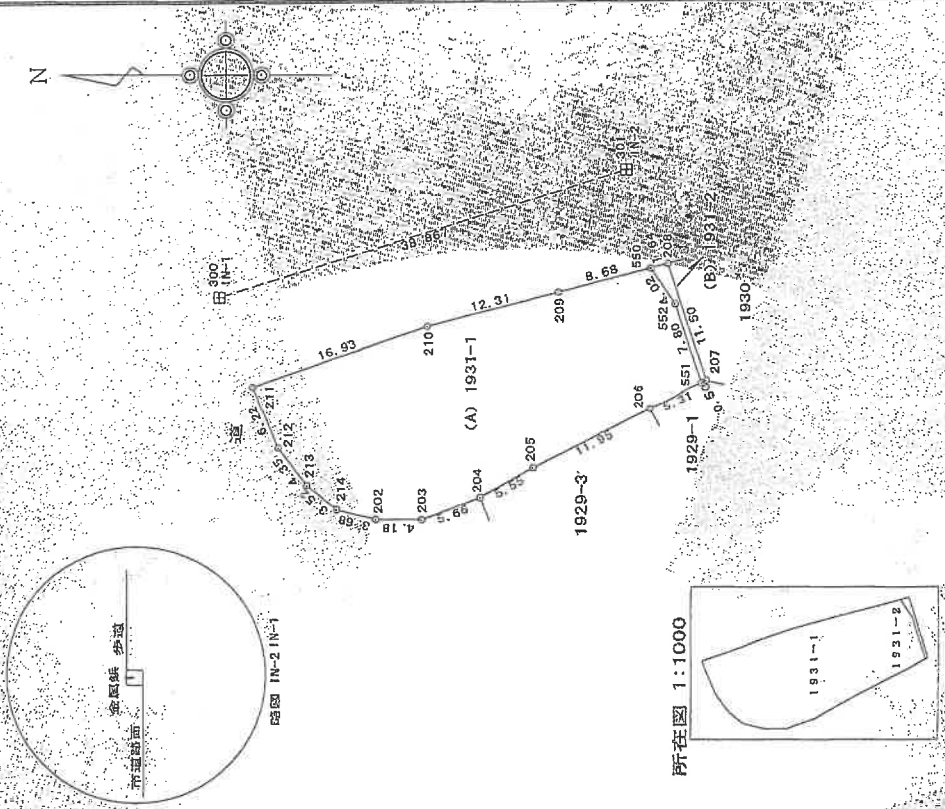
地番 1931-1-2

土地の所在 鹿児島市国分郡田野野泰

座標系 観測 (A) 1931-1

NO	点名	X	Y	X _{n+1} -X _n	Y _{n+1} -Y _n	Y _n X _{n+1} -X _n Y _{n+1}
551	()	-137861.363	-19027.835	-2.335	44429.994725	
552	()	-137859.038	-19020.383	4.571	-86942.170693	
550	()	-137856.792	-19017.040	10.628	-202113.101120	
209	()	-137848.410	-19019.317	20.274	-385597.632898	
210	()	-137836.518	-19022.505	27.803	-528882.706515	
211	()	-137820.607	-19028.293	13.619	-559146.323367	
212	()	-137822.899	-19034.080	-4.873	92753.071840	
213	()	-137825.480	-19037.591	-5.333	101827.472803	
214	()	-137828.232	-19039.800	-6.331	120540.973800	
202	()	-137831.811	-19040.679	-7.765	147850.872435	
203	()	-137835.997	-19040.707	-9.479	180485.861653	
204	()	-137841.290	-19038.694	-10.093	192157.538542	
205	()	-137848.090	-19035.897	-15.413	293400.280461	
206	()	-137856.709	-19030.395	-15.273	280651.070109	
倍面積地						
						1116.202911
						558.1014055
						558.10 m ²

合計地積 566.07 m²



境界線は、211が新設金属線、それ以外は、すべて新設ステンレス鋼。

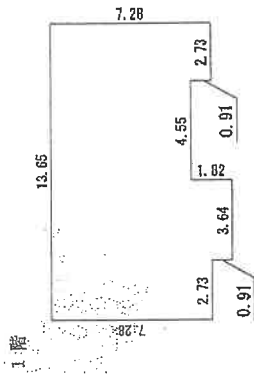
NO	点名	X	Y
514	00110-13	-137609.264	-19062.940
515	00110-14	-137590.529	-19014.157
300	IN-1	-137817.661	-19019.788
301	IN-2	-137854.629	-19007.788

作成者 _____ 申請人 _____ 縮尺 1/500

登記年月日：平成23年8月11日

これは図面に記載されている内容を確認し、内容が正しいことを証明する書類です。
令和7年10月31日 鹿児島県国土建設局 登記簿

各階平面図



求積表

7	2.80	x	2.730	=	19.872
6	3.70	x	4.550	=	28.985
5	1.90	x	3.640	=	29.876
4	2.80	x	2.730	=	19.872
合計					98.543
床面積					98.543

作成者

縮尺 1/250

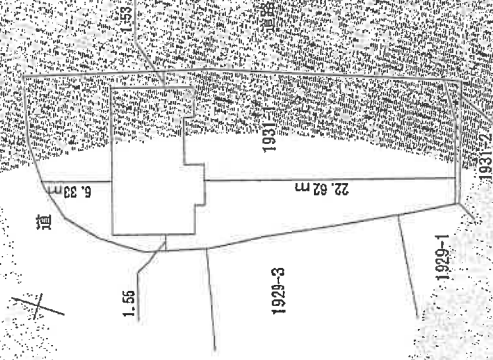
申請人

縮尺 1/500

A3判をA4判に縮小した

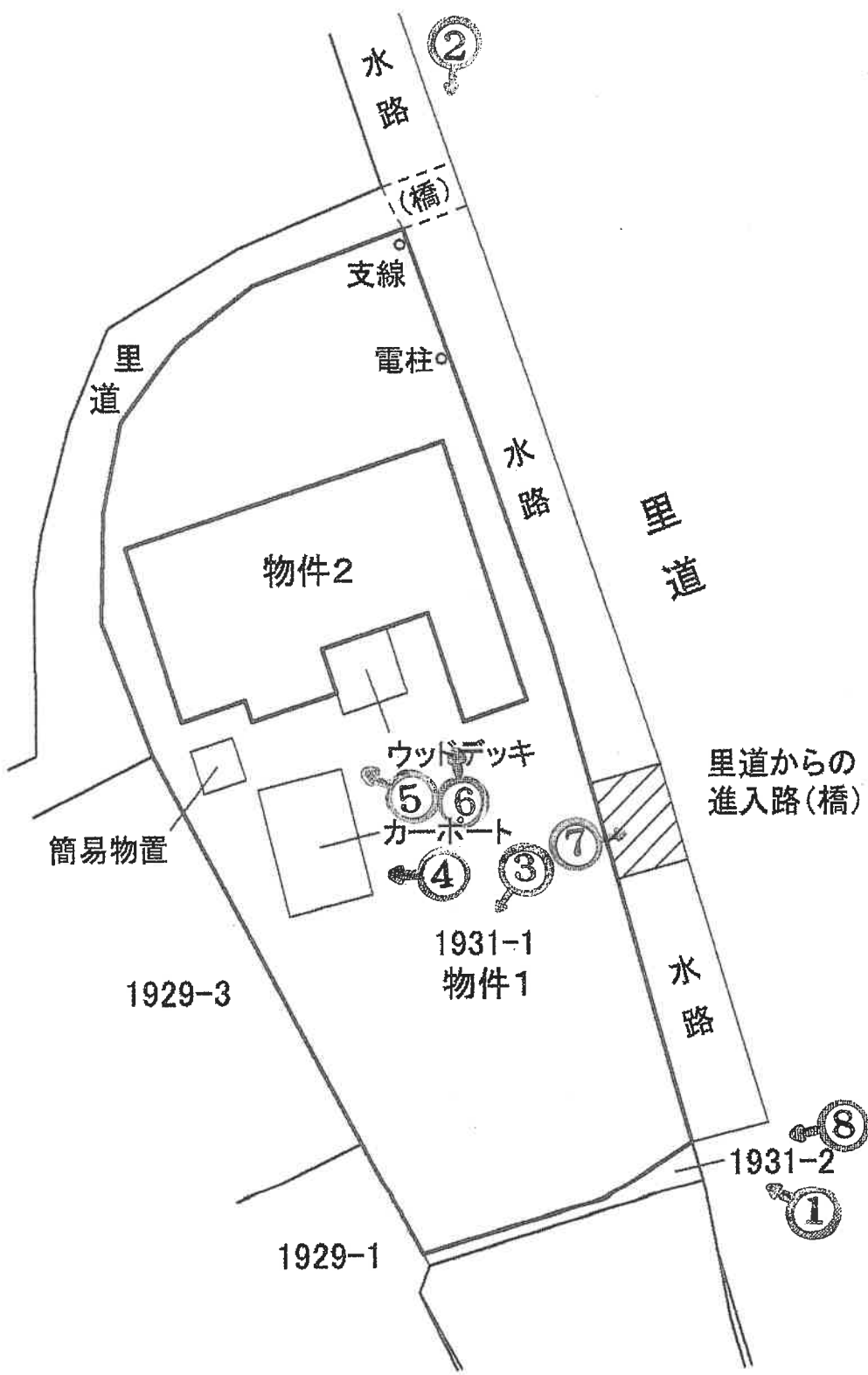
建物図面

家屋番号 1931番1
 建物の所在 霧島市国分郡田野添1931番地1



土地建物位置関係図

写真撮影位置
 (数字は写真番号)



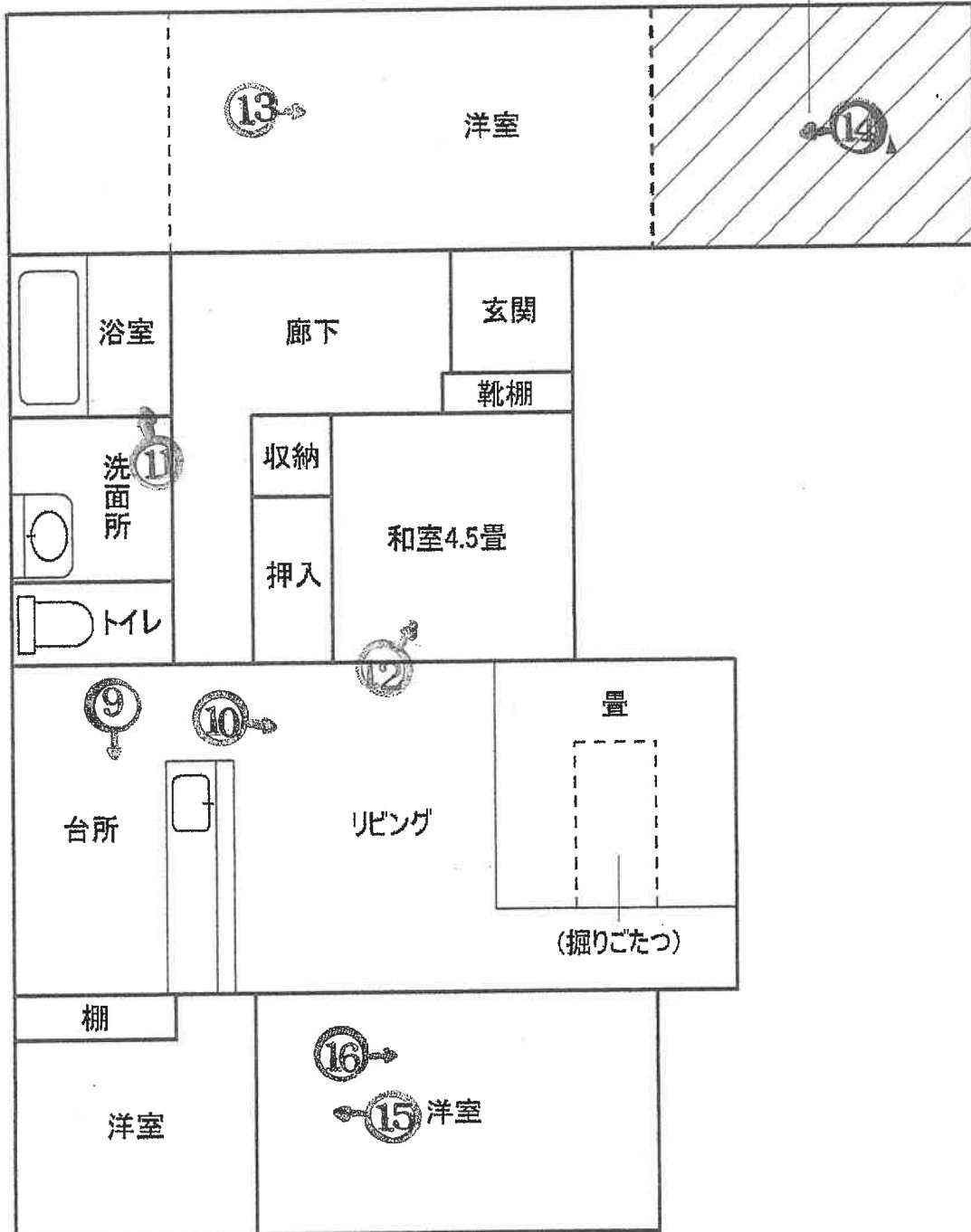
※ 本図面は概略図であり、正確なものではありません。



建物間取図

写真撮影位置
(数字は写真番号)

増築部分 概測約10㎡



※ 本図面は概略図であり、正確なものではありません。

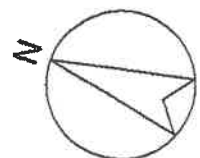
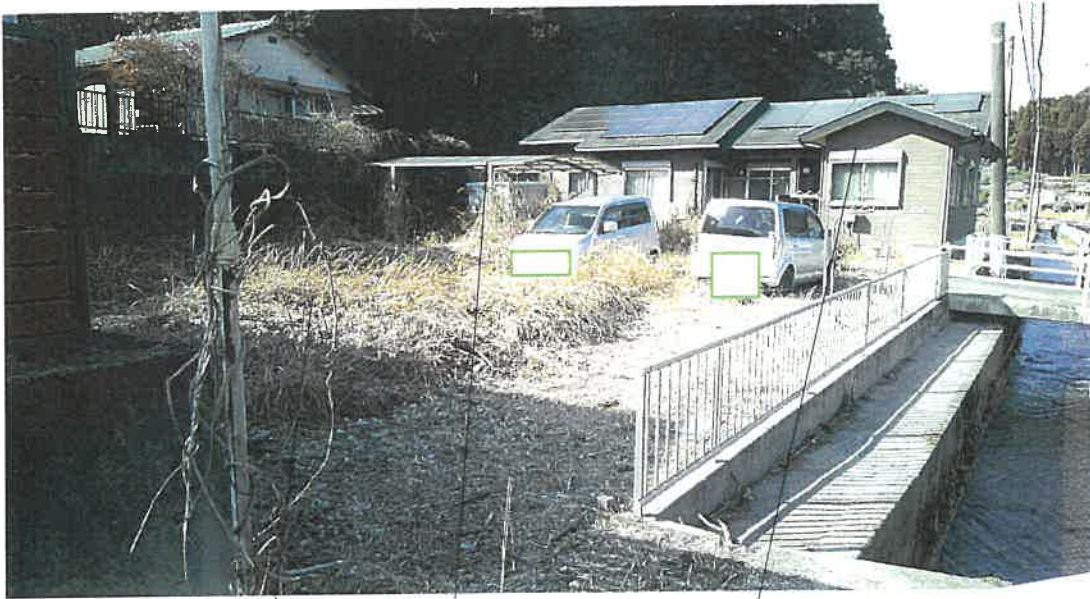


写真1



物件1

カーポート

物件2

写真2



物件1

物件2

写真 3



物件 1

写真 4



カーポート

物件 1

物件 2

写真5



カーポート

物件1

物件2

写真6



物件1

物件2

写真7



物件1

写真8



物件1

写真9

物件2 内部状況



写真10

物件2 内部状況



写真1 1

物件2 内部状況



写真1 2

物件2 内部状況



写真13

物件2 内部状況



写真14

物件2 内部状況



写真15

物件2 内部状況



写真16

物件2 内部状況



令和 7年 (ケ) 第 99 号
令和 8年 2月 20日 現地調査
令和 8年 3月 9日 評 価

鹿児島地方裁判所 御中

評 価 書

評価人 不動産鑑定士

石 田 修

第1 評価額

一 括 価 格	
金 7,150,000 円	
内 訳 価 格	
物件1 (土地)	金 2,460,000 円
物件2 (建物)	金 4,690,000 円

- 1 一括価格は、物件1、2の各不動産について、一括売却（民事執行法61条本文）を行うことを前提とした場合の価格である。
- 2 内訳価格は、配当等の判断のために一括価格の内訳として算出した価格である。
- 3 物件1の内訳価格は物件2のための土地利用権等価格を控除した価格であり、物件2の内訳価格は当該土地利用権等付建物としての価格である。

第2 評価の条件

1. 本件評価は、民事執行法により売却に付されることを前提とした適正価格を求めるものである。
したがって、求めるべき評価額は、一般の取引市場において形成される価格ではなく、一般の不動産取引と比較しての競売不動産特有の各種の制約（売主の協力が得られないことが常態であること、買受希望者は内覧制度によるほかは物件内部の確認が直接できないこと、引渡しを受けるために法定の手続をとらなければならない場合があること、目的物の種類又は品質に関する不適合には担保責任がないこと等）等の特殊性を反映させた価格とする。
2. 評価は、目的物件の調査時点における現状に基づいて行うものであり、調査日以降発生した物件の現状変更については考慮していない。
3. 現地での物件調査は、原則として目視可能な部分に限定される。
4. 物件に関する情報提供の内容は、民事執行法58条4項に定める場合を除いて、原則として公共機関で公開された資料に基づくものである。

第3 目的物件

現況欄に記載のない事項については、登記記載とほぼ同じ。

番号	所在等	登記	現況
1	所在地 地目 地積	霧島市国分郡田字野添 1931番1 宅地 558.10 m ²	
2	所在 家屋番号 種類 構造 床面積	霧島市国分郡田字野添 1931番地1 1931番1 居宅 木造スレートぶき平家建 98.54 m ²	約 108.54 m ²
番号	特記事項		
	① 物件2建物は増築を行っており、床面積を前記のとおり概測した。		

第4 目的物件の位置・環境等

1 土地の概況及び利用状況等（物件1）

位置・交通	「郡田郵便局前」バス停の南東方 約270m 霧島市役所の北東方 約3.8km 青葉小学校の南東方 約1.3km （いずれも直線距離 別添位置図参照）	
付近の状況	受命物件の存する地域は、霧島市役所の北東方約3.8km付近に位置し一般住宅や農家住宅のほか農地なども見られる地域である。今後とも現状で推移していくものと予測される。	
主な公法上の規制等 （道路の幅員等の個別的な規制を考慮しない一般的な規制）	都市計画区分 用途地域 建ぺい率 容積率 防火規制 その他の規制	非線引都市計画区域 無指定 70% 400% ー 土砂災害特別警戒区域（急・野添1）等
面地条件	地積 : 558.10 m ² 規模 : やや規模が大きい概ね標準的 間口 : 約38m 奥行 : 約12～17m 形状 : ほぼ整形 地勢 : 概ね平坦 高低差 : 東側里道と概ね等高、西側、南側隣接地とは高低差あり。 接面道路との関係 : 角地（但し、角地による効用増はない）	
接面道路の状況	東 約8～9m舗装里道（建築基準法上の道路である） 北 約1.5～2.5m未舗装里道（建築基準法上の道路ではない）	
土地の利用状況等	土地の状況は現況調査報告書記載のとおり。 隣接地は住宅、農地等である。	
供給処理施設	上水道 : あり ガス配管 : なし 下水道 : なし	
土壌汚染の可能性の調査	現地調査、当事者等からの聴取によると土壌汚染をうかがわせる事実 は認められなかった。ただし、評価人としての調査には限界があり、 詳細については専門家による調査を要する。	
特記事項	① 物件1土地の全域に物件2建物の法定地上権が及ぶ。 ② 物件1土地は東側が水路を介して里道に接面する。当該里道は令和 8年4月より市道として供用開始の予定である。（霧島市建設部） また里道との間には、幅約3m、深さ約1.5mの水路が介在し、コン クリート製の橋から出入りしている。当該水路上の橋は、水路占用 許可（平成22年度に取得）がある。（霧島市耕地課） ③ 土砂災害特別警戒区域（急傾斜・野添1）等に該当し、土砂災害の 危険性がある。	

	<p>④ 西側隣接地とは高低差（物件1が低い）が最大約2m程度あり、県条例の崖規制を受ける可能性があるため、建物再建築等にあたっては関係機関への相談を要する。</p> <p>⑤ 東側隣接地に存する支柱が傾斜して、物件1土地の上空にはみだしている。</p> <p>⑥ カーポート、簡易物置が存するが経済的価値はない。</p> <p>⑦ 電柱、支線が存するが特段の増減価要因にはならないと判断した。</p>
--	---

2 建物の概況及び利用状況（物件2）

区 分	主である建物
建築時期及び経済的残存耐用年数等	建築年月日（登記記載）：平成23年7月24日新築 経過年数：約 15 年 経済的残存耐用年数：約 10 年 増改築等の履歴：特記事項参照
仕 様	構 造：木造平家建 屋 根：スレートぶき 外 壁：サイディング等 内 壁：ビニールクロス等 天 井：ビニールクロス等 床：フローリング、畳等 設 備：電気、水道、トイレ等 そ の 他：ウッドデッキ、（太陽光発電システム）
床面積（現況）	約 108.54 m ² （概測 約10m ² 増築、建物間取図参照）
現 況 用 途 等	現況用途：居宅 間 取 り：建物間取図参照
品 等	使用資材：普通 施工状態：中位
保守管理の状態	保守管理の状況は劣る。
建物の利用状況	現況調査報告書記載のとおり。
特 記 事 項	① 概測約10m ² の増築がなされているが、外観及び施工状況等から新築時に同時期に施工されたものと判断した。 ② ウッドデッキが存するが経済的価値はない。 ③ 窓ガラスに破損箇所、畳にシミが存する。 ④ 室内には、ごみ等が多く放置されている。 ⑤ 白アリ被害については詳細不明。評価人としての調査には限界があり詳細については専門家による調査を要する。 ⑥ 太陽光発電システムについては現況調査報告書記載のとおり。 ⑦ その他詳細については、現況調査報告書記載のとおり。

第5 評価額算出の過程

1 基礎となる価格

(1) 建付地価格 (物件1)

目的土地の建付地価格を次のとおり求めた。

番号	標準画地価格 (円/㎡) ア	個別 格 差 イ	地 積 (㎡) ウ	建付減価 エ	建付地価格 (円) ア×イ×ウ×エ
1	13,000	0.86	558.10	0.95	5,927,000

ア. 標準画地価格 (公示価格等からの規準)

地価調査 霧島-2

$$\begin{array}{cccccc} \text{公 示 価 格 等} & & \text{時点修正} & & \text{標準化補正} & & \text{地域格差} & & \text{標準画地価格} \\ 19,400 \text{ 円/㎡} & \times & 100 / 100 & \times & 100 / 104 & \times & 100 / 143 & = & 13,000 \text{ 円/㎡} \end{array}$$

◇時 点 修 正 : 公示価格等の価格時点から評価日までの推定変動率である。

◇標 準 化 補 正 : 方位 +4

$$\begin{array}{cccccc} \text{◇地 域 格 差} & : & \text{街路条件} & & \text{接近条件} & & \text{環境条件} & & \text{行政的条件} & & \text{地域格差} \\ & & 0.95 & \times & 1.20 & \times & 1.25 & \times & 1.00 & = & 1.43 \end{array}$$

$$\begin{array}{cccccc} \text{イ. 個 別 格 差} & : & \text{方位} & & \text{入口狭小} & & \text{高低差} & & \text{土砂災害特別} & & \text{個別格差} \\ & & & & \text{(水路隣接)} & & & & \text{警戒区域等} & & \\ & & 1.03 & \times & 0.90 & \times & 0.98 & \times & 0.95 & = & 0.86 \end{array}$$

ウ. 地 積 : 登記数量による

エ. 建 付 減 価 : 0.95 (建物と敷地との適応の状態、建物の老朽化等を考慮)

(2) 建物価格 (物件 2)

目的建物の再調達原価を、建物建築費の推移動向を考慮した標準的な建築費に比準して求め、これに耐用年数に基づく方法及び観察減価法を併用して求めた現価率を乗じて、建物価格を求めた。

番号	再調達原価 (円/m ²) ア	現況延床面積 (m ²) イ	現価率 ウ	建物価格(円) ア×イ×ウ
2	180,000	108.54	0.34	6,642,000

ア. 再調達原価 : 180,000 円/m²

イ. 現況延床面積 : 約 108.54m²

ウ. 現価率

耐用年数に基づく方法 (定額法) と観察減価法を併用し、現価率を査定した。

経過年数 15 年、経済的残存耐用年数 10 年、残価率 5 %

観察減価法による補正 (窓ガラス破損等、維持管理の状況、▲20%)

現価率 = {残価率 5% + (1-5%) × (10年/25年)} × (1-20%) = 0.34

2 評価額の判定

前記により求めた価格に、土地については土地利用権等価格を控除し、建物については土地利用権等価格を加算し、さらに競売市場修正等を施して、下記のとおり評価額を求めた。

① 土地利用権等価格

番号	建付地価格(円) ア	土地利用権等割合 イ		土地利用権等価格(円) ア×イ
1	5,927,000	法定地上権	0.30	1,778,000

イ. 土地利用権等割合：土地利用権等を法定地上権と判定し、その割合を30%と査定した。

② 内訳価格及び一括価格

番号	基礎となる価格 (円) ア	土地利用権等価格 の控除及び加算(円) イ	占有減 価修正 ウ	市場性 修正 エ	競売市場 修正 オ	評価額(円) (ア±イ)×ウ ×エ×オ
1	5,927,000	- 1,778,000	1.00	0.99	0.60	2,460,000
2	6,642,000	+ 1,778,000	1.00	0.93	0.60	4,690,000
一括価格(合計)						7,150,000

ウ. 占有減価修正： 必要なし

エ. 市場性修正： 【物件1】

- ・ 隣接地の支柱が上空にはみ出していることを考慮 ▲1%

【物件2】

- ・ 所有権の帰属が不明である太陽光発電システムが存することを考慮 ▲5%
- ・ ごみ等の残置物が多く存することを考慮 ▲2%

$$(0.95 \times 0.98 = 0.93)$$

オ. 競売市場修正： 前記「第2 評価の条件」欄記載の競売市場の特殊性による修正

但し、評価額は万円未満切捨てとする。合計が1万円未満のときは、千円未満切捨てとする。

第6 参考価格資料

- 1 地価調査価格 霧島-2
所在 : 霧島市国分清水4丁目2398番35
価格 : 19,400 円/㎡
位置 : トヨタ車体寮前バス停 320m
価格時点 : 令和7年7月1日
地積 : 181 ㎡
供給処理施設 : 水道
接面街路 : 南西 4m 道路
用途指定等 : 非線引都市計画区域 第一種低層住居専用地域
(建ぺい率50%、容積率80%)
地域の概要 : 一般住宅が建ち並ぶひな壇状に傾斜した住宅地域

2 固定資産税評価額 (令和7年1月1日)

物件1	5,170,238	円
物件2	5,214,137	円

第7 附属資料

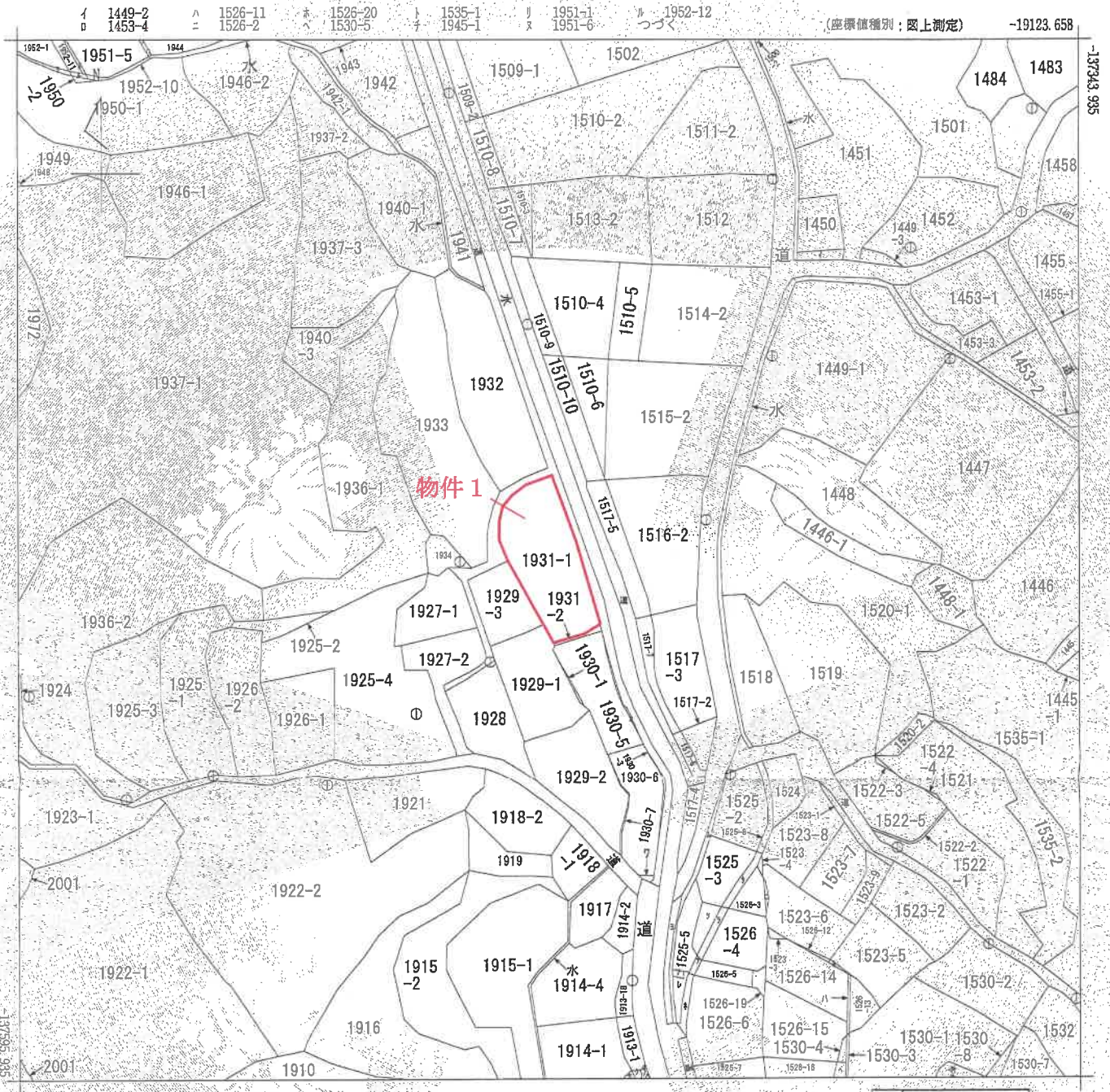
- 1 受命物件の位置図
- 2 住宅地図写し (ゼンリン住宅地図 霧島市202311)
- 3 公図写し
- 4 地積測量図写し
- 5 建物図面・各階平面図写し
- 6 土地建物位置関係図
- 7 建物間取図
- 8 現況写真

以上

位置図



公図写



地番区域見出
国分郡田

請求部	所在	霧島市国分郡田字野添				地番	1931番1	
出縮	力尺	1/1000	精度区分	乙二	座標系番号又は記号	II	分類	地図(法第14条第1項)
作成年月日					備付年月日(原図)	補記事項		

これは地図に記載されている内容を証明した書面である。

令和7年10月31日
鹿児島地方税务局霧島支局
登記官

地図整理番号：M18667
(1/2)

A3判をA4判に縮小

地積測量図写

地積測量図

地番 1931-1-2

土地の所在 東京都国分郡田子野系

座標求積表

平成23年2月13日測量
旧日本測地系座標 座標系Ⅱ系

地番	(A) 1931-1	X	Y	X _{n+1} -X _n	Y _{n+1} -Y _n	X _{n+1} Y _n -X _n Y _{n+1}
551	()	-137861.363	-19027.835	-2.335	-44429.994725	
552	()	-137859.038	-19020.383	4.571	-86942.170693	
550	()	-137856.792	-19017.040	10.628	-202113.101120	
209	()	-137848.410	-19019.317	20.274	-385597.632858	
210	()	-137836.518	-19022.505	27.803	-528882.706515	
211	()	-137820.607	-19028.293	13.619	-259146.322367	
212	()	-137822.899	-19034.080	-4.873	92753.071840	
213	()	-137825.480	-19037.591	-5.333	101527.472803	
214	()	-137828.232	-19039.900	-6.331	120540.973800	
202	()	-137831.811	-19040.679	-7.765	147850.872435	
203	()	-137835.997	-19040.707	-9.479	180466.861653	
204	()	-137841.290	-19039.694	-10.093	192157.538542	
205	()	-137846.090	-19035.997	-15.413	293400.280461	
206	()	-137856.703	-19030.385	-15.273	290651.070105	
		積面積			1116.202811	
		地積			558.1014055	
		面積			558.10	㎡

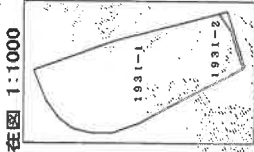
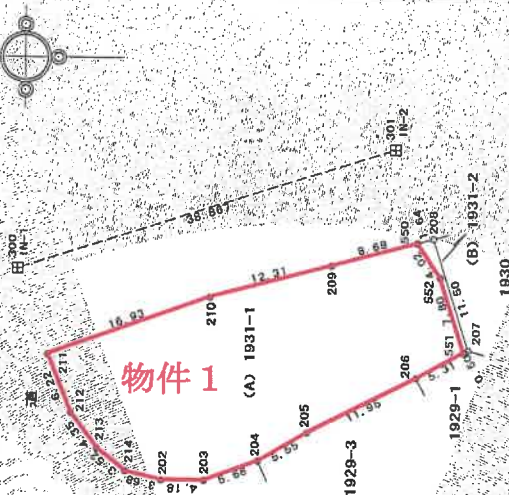
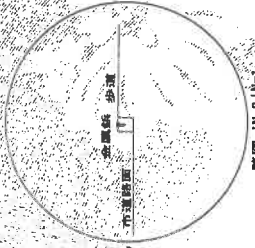
地番	(B) 1931-2	X	Y	X _{n+1} -X _n	Y _{n+1} -Y _n	X _{n+1} Y _n -X _n Y _{n+1}
550	()	-137856.792	-19017.040	-0.654	12437.144160	
552	()	-137859.038	-19020.383	-4.571	86942.170693	
551	()	-137861.363	-19027.835	-2.772	52745.158620	
207	()	-137861.810	-19027.590	2.979	-56683.190610	
208	()	-137858.384	-19016.607	5.018	-95425.333926	
		積面積			15.948937	
		地積			7.9744685	
		面積			7.97	㎡

合計地積 566.07 ㎡

図面図根点、引照点リスト

NO	点名	X	Y
514	00110-13	-137609.264	-19052.940
515	00110-14	-137590.529	-19014.157
300	IN-1	-137817.661	-19019.788
301	IN-2	-137854.629	-19007.788

境界点	引照点	距離	方位
514	515	52.25	88-59-27
514	515	251.74	169-29-41
515	515	266.27	180-37-13
514	515	253.37	170-18-50
515	515	268.58	181-18-42
514	515	254.53	172-04-21
515	515	271.17	182-58-28



境界線は、211が新設金属製、それ以外は、すべて新設プラスチック杭。

縮尺 1/500

申請人

作成者

(鹿兒島県) 鹿兒島県土地家屋

登記年月日：平成23年3月2日

これは図面に記録されている内容を証明した書面である。
令和7年10月31日 鹿兒島地方技術局登記部 登記官

A3判をA4判に縮小

地図整理番号：M18668

建物図面・各階平面図写

登記年月日：平成23年8月11日

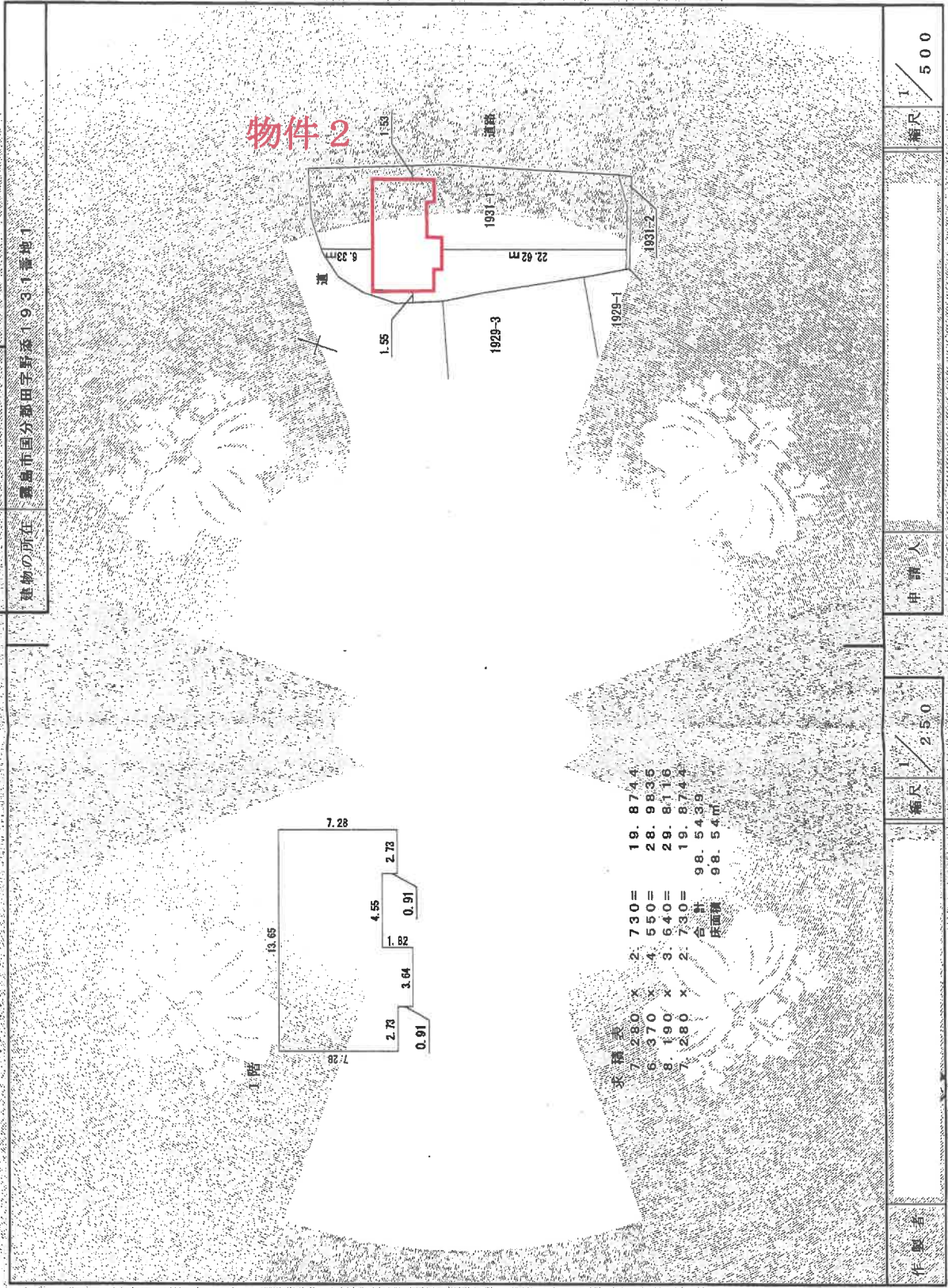
これは図面に記録されている内容を証明した書面である。
 令和7年10月31日 鹿児島地方支庁登記部 鹿児島支庁

登記官

建物図面

各階平面図

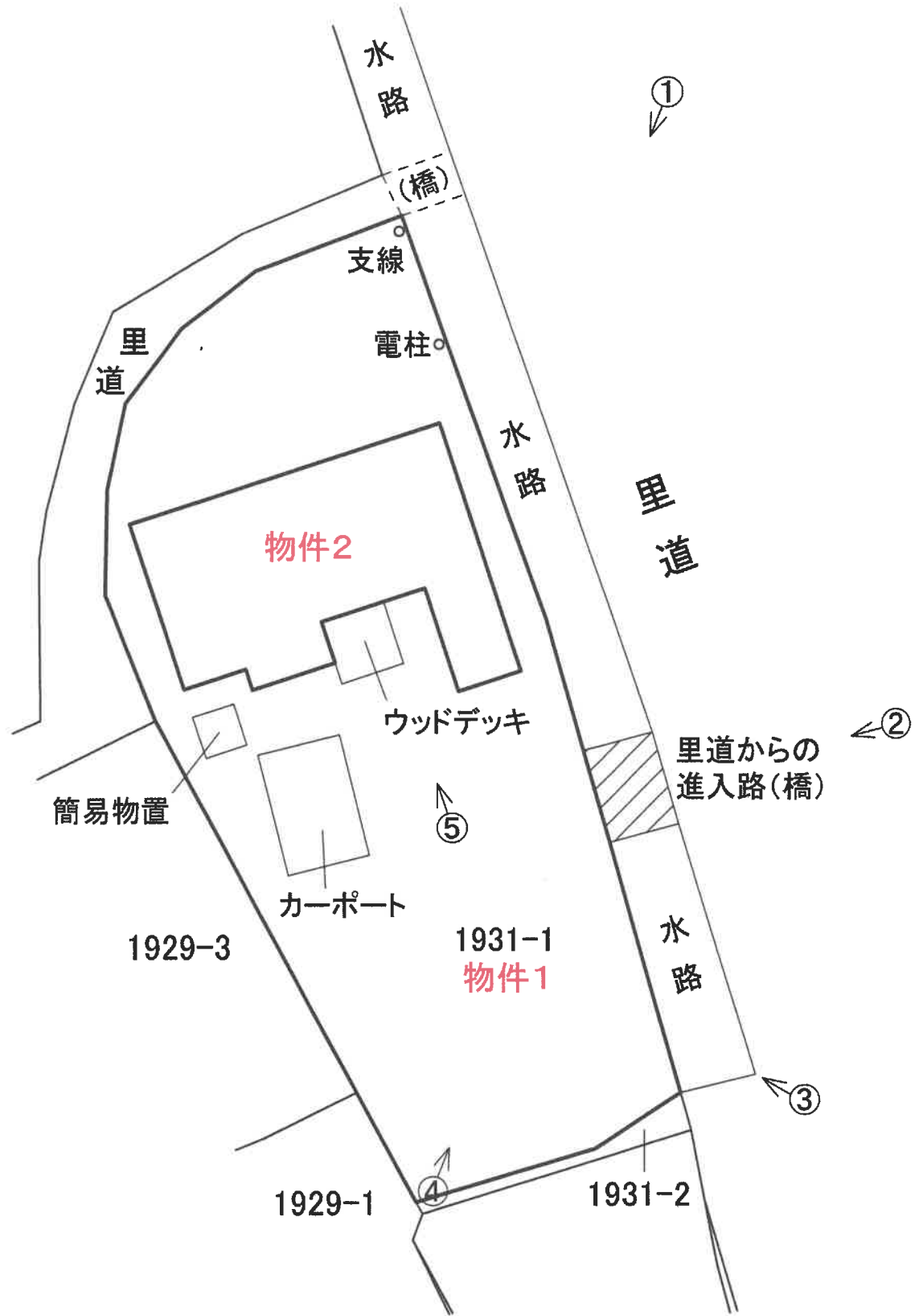
家屋番号：1934番1
 建物の所在：鹿児島市国分郡田字野添1934番地1



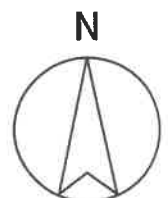
作製者	縮尺 1/250	申請人	縮尺 1/500
-----	----------	-----	----------

A3判をA4判に縮小

土地建物位置関係図

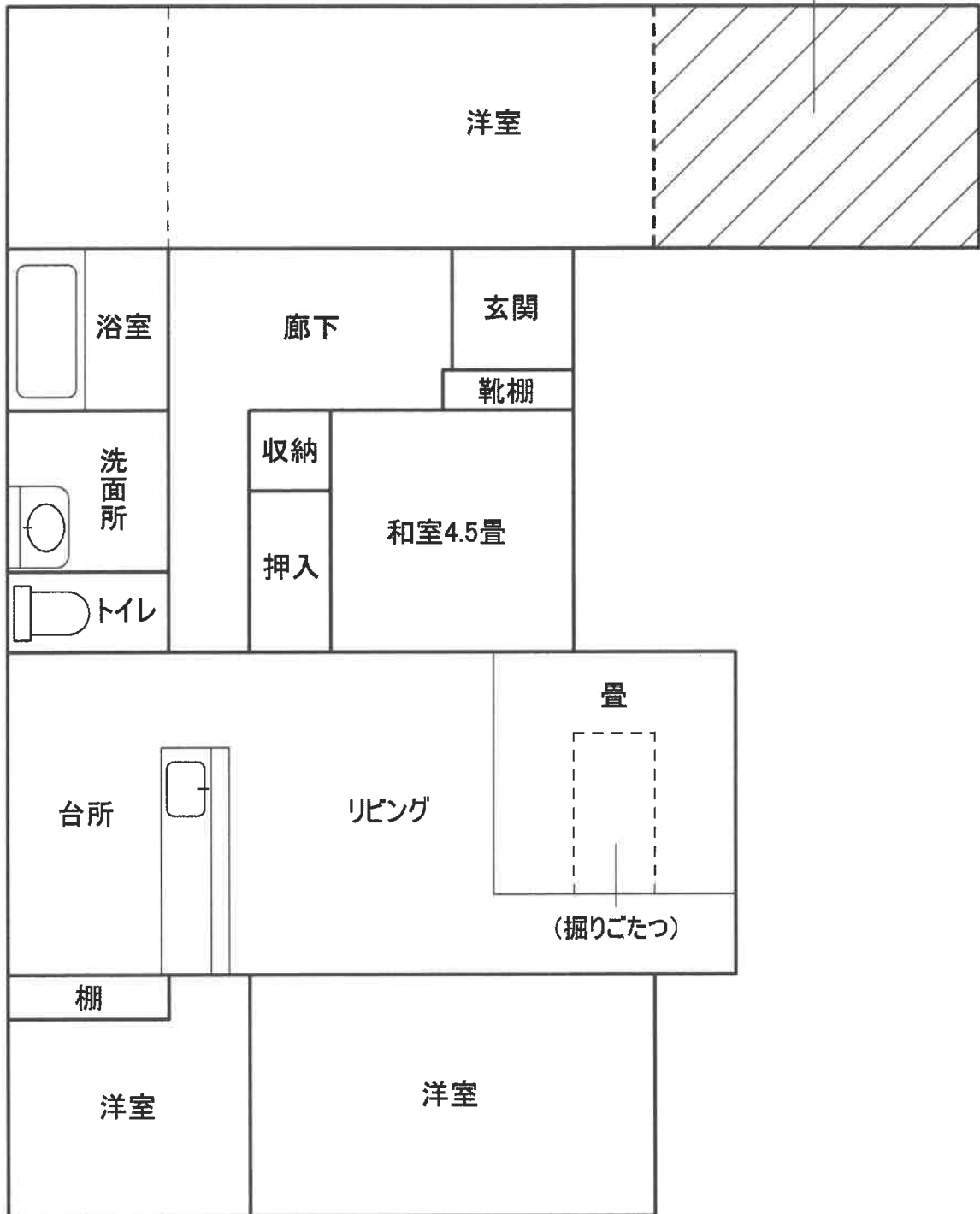


※ 本図面は概略図であり、正確なものではありません。

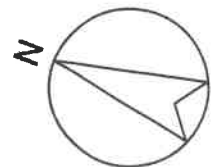


建物間取図

増築部分 概測約10m²



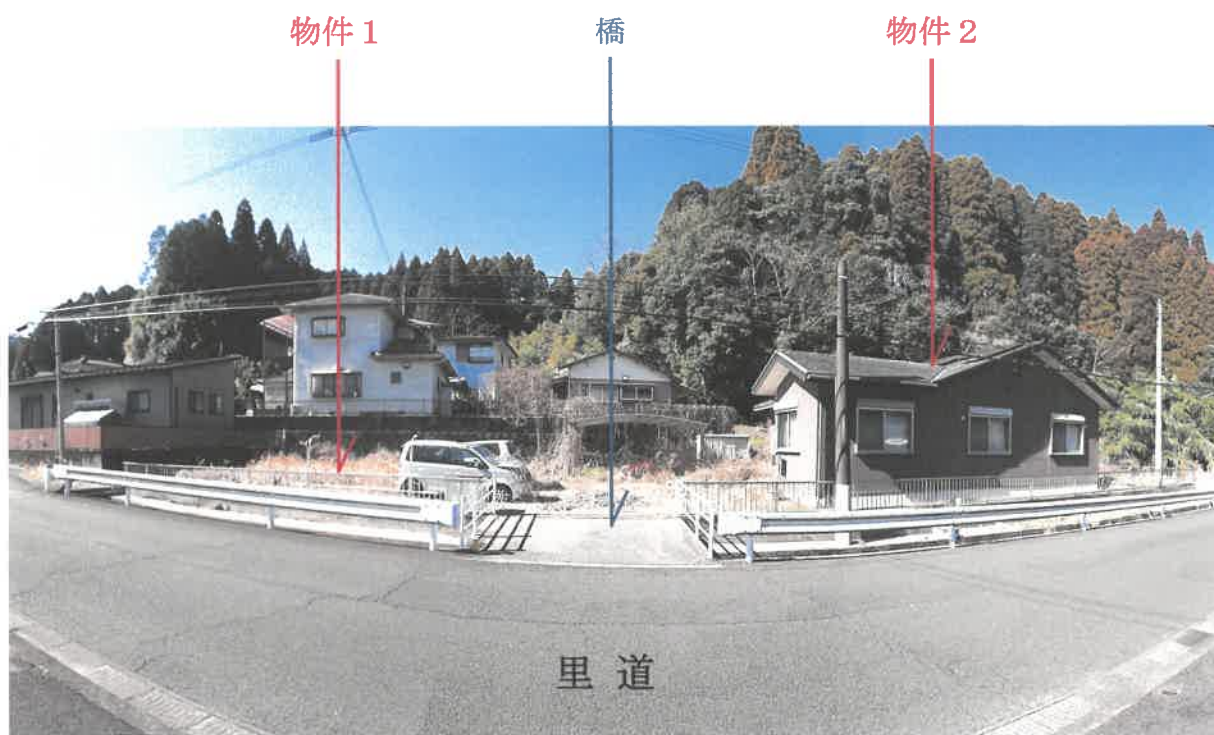
※ 本図面は概略図であり、正確なものではありません。



現況写真



カメラ位置 ①



カメラ位置 ②



カメラ位置 ③



カメラ位置 ④

物件 2

物件 1



カメラ位置 ⑤



建物内部状況